

木耐協 マンスリーレポート

2017.11
vol.
227



特集

お客様満足度アップの

秘訣に迫る!

今号の表紙

大阪のシンボル「通天閣」。現在の通天閣は二代目で1956年に完成。今後の地震に備え、世界初の展望塔免震化工事が行われました。工期は約9カ月間、公道上部にありながら、1日も営業を停止しないで展望台を支える鉄骨の間に免震装置が設置されました(2015年完成)。また、同時に初代通天閣にあった天井画が復刻され、新たな観光スポットになっています。

CONTENTS

見逃せないお役立ちデータをご紹介します!	P05
技術向上委員会の技術通信	P06
一級建築士が教える風水のツボ New	P07
News & Topics	P07
事務局発!今さら聞けない診断書の読み方	P08
資格の花道	P08
木耐協メーカー賛助会員様からのご案内	P09
イベント広場	P10
理事長のオススメの一冊	P11
事務局通信	P11
組合員さんこんにちは!	P12

Part2

評判の良い組合員様にきく
お客様対応のコツ

P04

Part1

アンケート結果からみる
お客様のホンネ

P02



私のDIYでのセルフビルド・リフォームの考えを理解して下さり、診断して下さった設計士さんの的確なアドバイ스가大変ためになりました。

担当組合員：
株式会社 よしかわビルド

若いけれど大工が真剣にやってくれて、左官もしかり、壁紙貼りも手抜きせず、丁寧な仕事だった。

担当組合員：
株式会社 株式会社 Ks

実施して下さった会社の方々の対応が非常によく、もしリフォームする機会があったら同じ会社に依頼したいと思いました。

担当組合員：
株式会社 オクター級建築士事務所

経験豊富で、工事に関しても押し付けることなく納得のいく説明をしていただいたのでとても信頼できる方だと思いました。

担当組合員：
アートテック級建築士事務所

丁寧に調べていただき、またシミュレーションまで見せていただき、とてもよく分かりました。

担当組合員：
三田実業 株式会社

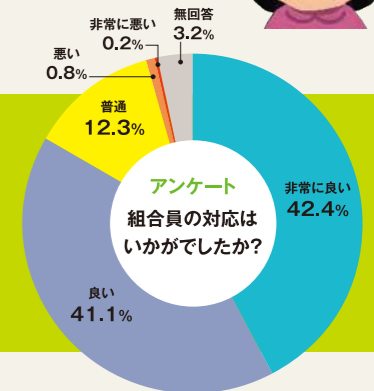
見ていただいて安心しました。話をよく聞いてくれました。

担当組合員：
大和建设 株式会社

特集

お客様満足度アップの秘訣に迫る! Part1 アンケート結果からみるお客様のホンネ

耐震診断実施後にお客様より届くアンケートからは、お客様のホンネが見えてきます。83.5%のお客様に組合員様の対応が非常に良い又は良いと評価されています。しかし、自由回答欄には厳しいご意見もいただいています。本特集では、お客様満足度アップの秘訣を、アンケート結果や評判の良い組合員様へのインタビューから迫ります。



5 態度が悪い

威圧的で、説明を聞いている間ずっと不愉快だった。

改善ポイント

お客様は、信頼できる担当者かどうか、細かな行動も観察しています。まずは清潔な身だしなみ、丁寧な挨拶・言葉遣いなどを心がけましょう。

第一印象が重要

人は第一印象で相手の大部分を判断しますので、身だしなみを整えることは重要です。以下の点をチェックしましょう。

- 髪 … 清潔に整っているか／寝癖はついていないか
- 顔 … ヒゲの剃り残しはないか／眼鏡はよごれていないか
- 手 … 汚れていないか／爪は伸びていないか
- 服装 … しわがよってないか／清潔か
- 足／靴下 … 臭っていないか／穴があいていないか

4 補助金の知識が曖昧

補助金制度の対象になるのかわからないのか曖昧だった。

改善ポイント

補強工事費用等の負担が少なくなる補助金制度は、お客様にとってメリットがあり、工事を決断するためにも重要な情報です。補助金制度は、各自治体のホームページや以下のサイトで確認できますので、事前に確認しておきましょう。

地方公共団体における住宅リフォームに係わる
支援制度検索サイト

<http://www.j-reform.com/reform-support/>



お客様の満足度アップには、誠意を持って要望を聞き、分かりやすく伝えるなどの基本を抑えることが重要です。リフォーム基本研修会で使用するテキスト『住宅リフォーム実務教本』は、基本的ですが重要なことがたくさん載っていますので、この機会に再度見直してはいかがでしょうか？

3 ミスをした

見積りミスのミスなどがあり、不信感を覚えた。

改善ポイント

ミスや段取りの不備等で起きたクレームは、すぐにお詫びをすることが肝心です。また、クレームが二度と発生しないように原因を的確につかみ、未然防止策をたてましょう。

クレームの発生原因は？

どのような所にクレームが発生しやすいか確認しましょう。

- 対応／マナー
 - 担当者の説明不足、担当者のマナー
- 工事／工期／出来栄
 - ① 工事中の段取り(工期、残工事等)
 - ② 施工の出来具合(施工ミス、設計上のミス、提案不足等)
 - ③ 現場の養生、整理、整頓について。
- その他
 - 近隣とのかかわり、お客様の甘え・言いがかり

お客様が感じられる**不満**と**改善ポイント**

1 用語が難しい

専門用語が多く、診断結果がまったく理解できなかった。

改善ポイント

耐震診断は、軟弱地盤割増係数、接合部、偏心率など、お客様にとってはなじみのない用語が続きます。なるべく平易な言葉で説明する事はもちろん、床下や天井裏の写真を印刷して渡すなど、見せ方にも工夫しましょう。

2 連絡が遅い

1ヶ月すぎても診断結果について何の連絡も来ない。

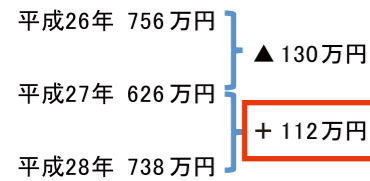
改善ポイント

外出が多く連絡がとりにくい方もいらっしゃいますが、お客様台帳などで管理して連絡漏れがないようにしましょう。また、電話だけでなく、ハガキやメール等、他の連絡方法も積極的に行いましょう。

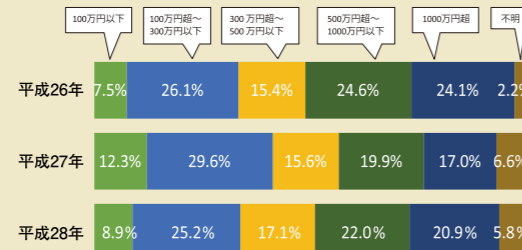
次ページではアンケートで評判の良かった組合員様にお客様対応のコツを伺いました。

トピックス
1 リフォーム工事の平均金額は738.7万円
前年比112万円アップ

■リフォーム契約金額の年度別平均額

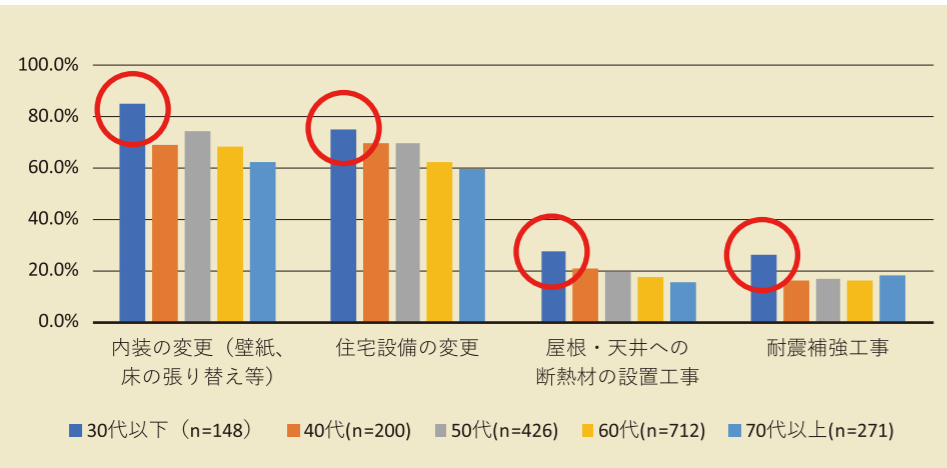


■リフォーム契約金額(時系列比較)



- ▶前年度と比べて500万円超の割合が増加し、300万円以下の割合が減少
- ▶前年度は消費税率引き上げによる反動がみられたが、回復傾向がみられる

トピックス
2 戸建てを所有する30代以下は、様々な工事を実施
耐震補強や断熱材の設置工事などにも積極的



- ▶内装・設備リフォーム割合が高いのは全年代で共通
- ▶30代以下は内装・設備・断熱・耐震補強で他の年代より意欲が高い

本調査では、今回取り上げた以外にも「若年層がリフォームするきっかけは、中古住宅の購入時が多い」・「60代以降のリフォームの目的は、高齢者が暮らしやすくなるための割合が高い」・「住宅の取得方法として、親からの相続が増加(戸建てでは実に2割)」といった調査結果が掲載されています。例えば「マンションでは高額リフォーム時のリフォームローンの利用率、借入額がどちらも上昇」といった情報から、マンションリフォーム時にはリフォームローン提案をされてみてはいかがでしょうか。(木耐協ではリフォームローン会社2社と提携しておりますので、ぜひご利用ください。)

住宅リフォーム推進協議会のホームページ上に調査結果(PDF)が公開されています。冊子も無料(送料着払い)で取り寄せることができますので、ぜひ一度ご覧いただき貴社の事業にお役立てください。

▶(一社)住宅リフォーム推進協議会 <http://www.j-reform.com/>



見逃さない

お役立ちデータ

をご紹介します!

第9回

平成28年度リフォーム実例調査報告書
リフォーム平均金額
前年比約2割アップ

▼本コーナーでは、様々な団体・媒体が発表しているデータから選りすぐりの情報をお届けします。
▼今回は、住宅リフォーム推進協議会が集計発表している「平成28年度リフォーム実例調査報告書」をご紹介します。本調査は毎年秋口に木耐協組合員様にもご協力いただいております。

調査対象

リフォーム推進協議会の会員団体を通じて、リフォーム事業者に行われたアンケート調査。自社が請け負ったリフォームの完工物件(平成27年9月～平成28年8月)について事業者が施工主に代わり回答(有効回答数:2,191票)。

特集

お客様満足度アップの秘訣に迫る!
Part2 評判の良い組合員様にきくお客様対応のコツ



図やイラストを描いて、
その場で理解してもらうように心がけています

株式会社 アートテック一級建築士事務所 | 代表取締役 丸谷富則 様

→ 説明の工夫

診断依頼者は1人暮らしの高齢者も多いので、できる限り話を聞くよう心がけています。耐震診断は専門用語も多く、口頭の説明だけではわかりにくいものです。そのため弊社では診断依頼者の前で図やイラストを描いて図解します。また、どの家庭にもあるティッシュ箱を家に見立てて、壁の配置バランスや「ホゾ抜け」の仕組みを説明しています。印刷された資料などは「営業されている」という印象を与えてしまうので、あえて渡していません。

→ 工事成約のために心がけていること

住宅がどういふ状況なのかを理解してもらえば、こちらから「工事をしましょう」と言わなくても、設計や工事の申し出があります。おかげさまで設計(有料)を行った診断依頼者の多くの方から工事のご依頼をいただいています。



▲手書きで描かれた住宅の重心やホゾ抜けの説明図



▲ティッシュ箱を用いて倒壊の原因やホゾ抜けの仕組み



タブレット端末で耐震のポイントをお伝えし
現実的な補強プランをご提案しています

株式会社 よしかわビルド | 取締役 吉川友仁 様

→ 説明の工夫

診断結果報告にはiPad(タブレット端末)を活用しています。まず、iPadでE-ディフェンスの加震実験映像を見せながら、地震によって住宅が倒壊するメカニズムを説明。そして、耐震補強工事の目的は、逃げる時間を確保して、命を守ることだと伝えます。また、耐震補強工事の施工事例写真をご覧いただき、工事のイメージをつかんでいただきます。

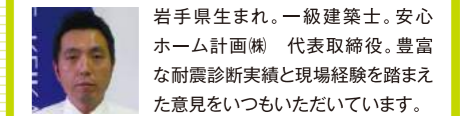


▲iPadでE-ディフェンスの動画や施工写真を説明

→ 工事成約のために心がけていること

診断結果報告と合わせて「総合評点1.0」のプランもご説明し、工事をご判断いただくことが多いです。住宅によっては「総合評点1.0」を目指す補強箇所数が2桁を優に超え、予算・施工の両面で現実的ではない場合があります。そういった時は、長時間滞在する部屋を優先的に補強するという生活スタイルに合わせた減災プランを用意し、できる限りの補強工事を行うことをお勧めしています。

兵庫耐震工学研究センター 加震実験映像(E-ディフェンス) 木造住宅一在来軸組構法-(2005年11月) <http://www.j-reform.com/reform-support/>



岩手県生まれ。一級建築士。安心ホーム計画(株) 代表取締役。豊富な耐震診断実績と現場経験を踏まえた意見をいつもいただいています。

今月のテーマ
一般診断法における
不整形な住宅の
「形状割増係数」の
判断について

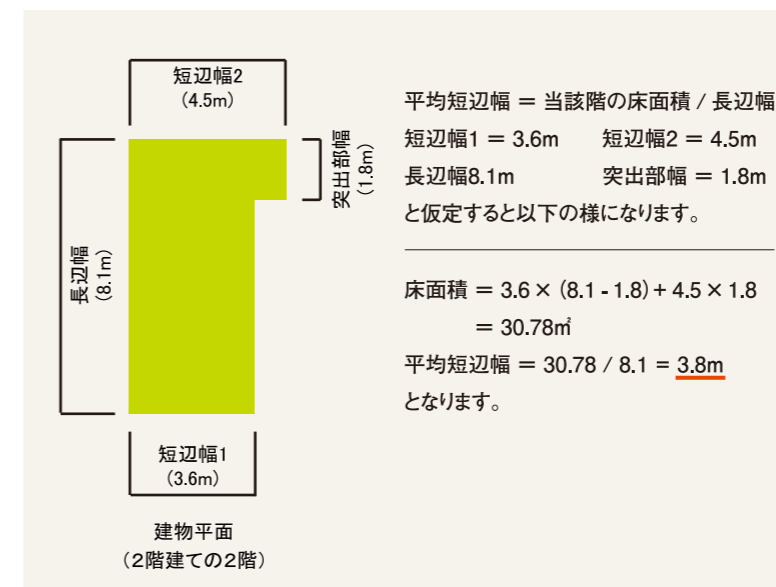
耐

震診断で必要耐力を算出する際に、「形状割増係数」を乗じます。住宅の短辺の長さが6mより短い場合は、その階を除く全ての下階の必要耐力を割り増します。例えば、2階建ての住宅の2階の短辺が6mより短い場合、1階の必要耐力を割り増します。(参考:木耐協マンスリーレポート2017年7月号P.8)

形状が不整形な住宅について具体的な短辺の長さを求める方法は、診断法の中には定義されておらず、診断者の判断に委ねられています。この短辺の長さの求め方について、一部の自治体や建築士事務所協会では指針を出しており、今号では東京都建築士事務所協会の例をご紹介します。

東京都建築士事務所協会の判断方法

図のような平面図の場合、建物の大部分を短辺幅1が占めており、短辺幅2を形状低減を決める際の短辺幅とすることは好ましくありません。短辺幅1を建物の短辺幅とすべきでしょう。建物の平均短辺幅で形状低減を決める場合の短辺幅は、以下の様に算出します。



形状割増係数は「6m以上」・「4m～6m」・「4m未満」の3段階で判断します。この建物を一般診断・簡易必要耐力で診断する場合、2階の短辺幅が「4.0m未満」となり、1階に形状割り増し(1.3倍)が必要になります。

出典: 出典:東京都建築士事務所協会「木造耐震改修Q&A」

このコーナーでは、木耐協事務局に寄せられる様々な相談や質問に対して実際に回答した事例や、技術的な根拠(エビデンス)となる資料について、技術向上委員会にて議論を重ね、組合員様にとって有益な情報を厳選し、ご紹介しています。

今回は「形状割増係数」を取り上げ

ます。2012年改訂版「木造住宅の耐震診断と補強方法」には、明確な判断基準が示されていないため、事務局へのお問い合わせも多い項目となっております。不整形な住宅の判断方法のポイントを解説いたします。

なお、本コーナーで紹介する内容についての詳しい資料については、組合員専用HPに掲載しております。



第1回

風水は迷信?
それとも占い?

風水は水田稲作の土地を
選ぶ時のツールとして発展

風水の起源は約4000年前、日本がまだ縄文時代だった黄河流域の時代、食料を安定確保するため水田稲作を始めた頃にさかのぼります。稲を育てるには2つの条件を満たした土地が必要です。1つは安定した水の確保ができ、作物が育つ肥沃な土地で、2つ目は、稲が倒れるような強い風が吹かない土地。

この2つが稲作をする上でとても大切で、そのキーワードが「風」と「水」です。それが所以で風水と呼ばれるようになりました。安定した収穫を願い、環境を見極めるために風水が活用され、発展してきました。



私も設計士時代、風水は
迷信だと思っていた

私が建築士として設計を行っていた20代の頃は、風水は何かと制約が多い迷信で、根拠のない言い伝えのようなものだと思っていました。しかし、学問としての風水に出会い、風水は占いや迷信ではなく、都市づくりにも応用された環境学であり、人々の生活に良くも悪くも大きな影響を与えていることが理解できるようになりました。

そもそも風水とは「地理風水」の略で科学に近い学問です。風水ブームなどもあり、たくさんの情報があふれていますが、大半の人が持っている知識は本来の風水からは遠くかけ離れていま

「日取り選びの不安による着工延期」や「家相によるプラン変更」など、工務店、建築関係者のお困り事を解決するための風水を実例など交えながら紹介します。

「家相」で必要以上に不安に感じられるお施主さんがいらっしゃると思いますが、風水には家相の不安が払拭できる対策の知恵が詰まっています。

今回は「家相」と「風水」の違いについてお話しします。

本連載に関するお問い合わせはこちら



一般社団法人
日本風水建築協会
理事長 井上 馨一郎
Tel : 092-718-3232
Fax : 092-718-3233
URL : <http://fusui-kk.jp/>

News & Topics

協推
インスペクションのリーフレットを作成

(一社)住宅リフォーム推進協議会は、インスペクションの概要や活用方法について事業者向けに解説したリーフレットを作成しました。同協議会のサイトでデータが公開されているほか、冊子は無料で請求も可能です(送料着払い)。ぜひ確認しましょう!

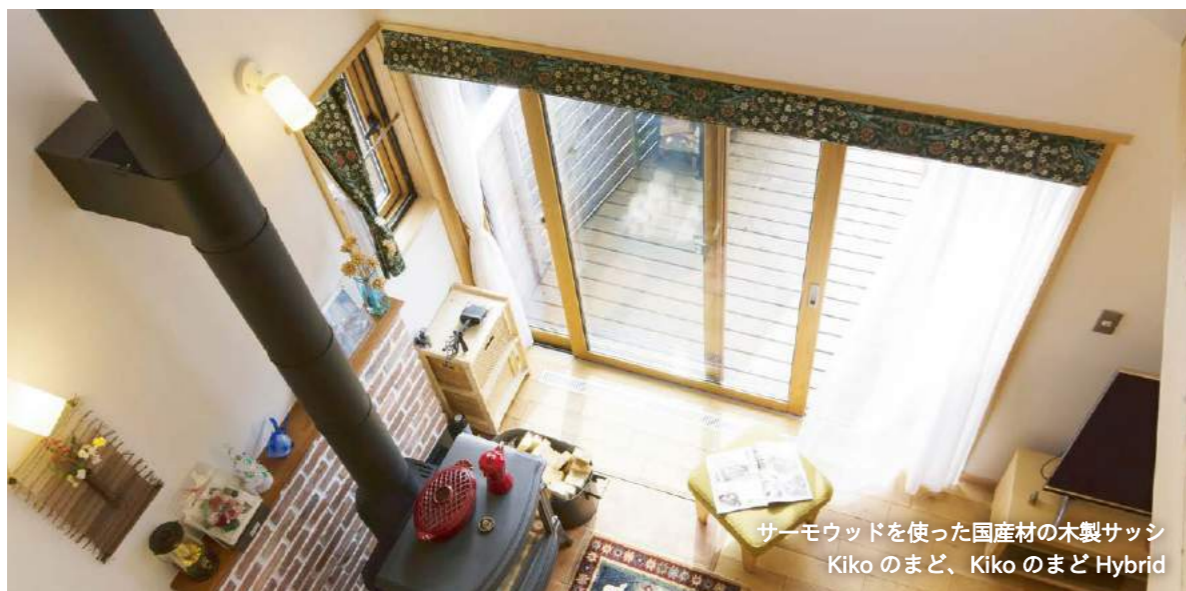


福岡市耐震推進協議会が
「住生活月間」にて住宅局長表彰を受賞

毎年10月の「住生活月間」では、国土交通省が各分野において活躍された個人・団体を表彰していますが、福岡市耐震推進協議会が、今年の第29回「住生活月間」において住宅局長表彰(団体)を受賞されました。福岡の組合員様4社(住環境工房らしんばん

／ダイニチ／藤建設／清興建設)で構成される同協議会は、2007年に設立し、福岡市と連携しながら耐震セミナーや耐震診断を継続的に実施しています。市の推薦を受けて、日頃の活動が評価されました。誠にありがとうございます!

長く付き合う住まいには
長く使える木材を。



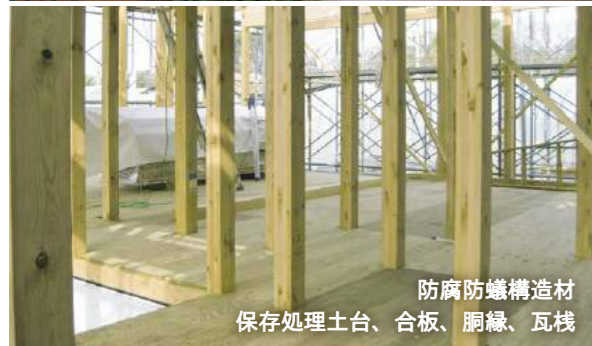
サーモウッドを使った国産材の木製サッシ
Kikoのまど、Kikoのまど Hybrid



屋外利用に最適な高耐久サーモウッド
コシイ・スーパーサーモ



ささくれにくい高耐久ウッドデッキ材
マクセルム



防腐防蟻構造材
保存処理土台、合板、胴縁、瓦棧



防火構造認定の木製防火外装材
コシフネン

 **越井木材工業株式会社**
www.koshii.co.jp

〒559-0026 大阪市住之江区平林北1-2-158
TEL : 06-6685-2061 (代表) FAX : 06-6685-8778
E-mail : info@koshiiwoods.com

Question ?

事務局発!今さら聞けない診断書の読み方!【第11回】

このコーナーでは、木耐協事務局が発行している耐震診断書(診断ソフト「木耐博士N」)の読み解き方や説明する際のポイントを挙げながら、解説します。

※参照ページは書籍「2012年改訂版 木造住宅の耐震診断と補強方法(解説編・資料編)」をご覧ください



診断書サンプルのデータを組合員専用ホームページに公開中です。合わせてご確認ください!

今月のテーマ

保有する耐力3「無開口壁の耐力」の算定方法

参照:解説P30

→ 「無開口壁の耐力」は3つの要素を乗じて求める

無開口壁の耐力 Qw	=Σ (① 壁基準耐力 (kN/m) Fw	×	② 壁長 (m) L	×	③ 柱接合部による 接合低減 Kj)
----------------------	------	-----------------------------------	---	----------------------------	---	-----------------------------------	---

- 無開口壁を柱間ごとに上記の計算を行います
- ①壁基準耐力は「解説編P31」に定められた壁や筋かいの強さの合計値
- ②壁長は文字通り柱間のスパンです
- ③柱頭・柱脚接合部/基礎の種類によって、低減をかけます

計算例 例1: ①構造用合板5.2×②0.91×③1.0=4.732 例2: ①構造用合板5.2×②0.91×③0.5=2.366

■例1と比べ、例2は③の接合低減によって「無開口の耐力」が半減しています。③は柱頭・柱脚の「接合金物」と「基礎」によって変化するため、計算式からも「接合金物」と「基礎」が耐震性に大きな影響を与えている事がわかります。

①壁基準耐力は次回、③柱接合部による接合低減は次々回に解説します。

本連載に関するご質問・ご相談はこちらへ!⇒ mail.jimukyoku@mokutaikyo.com ☎03-6261-2040(木耐協事務局)

資格の花道

第34回

リフォーム提案にも活用できる資格をご紹介します!!

『高齢者住まいアドバイザー』

超高齢社会における
リフォームの重要性を知る!

国が在宅介護を推奨している中、高齢者向けリフォームの重要性が増しています。

高齢者住まいアドバイザー検定®は、多様化する高齢者の住まいやその選び方、介護保険や年金等の社会保障について、基礎知識を学ぶ検定です。

世界一の超高齢社会となった日本では、高齢化率(65才以上の人口)は26%に達し、介護人口が増える中、国は自宅での介護を推奨しています。このような現状で、リフォーム業界は重要な役割を担うことになります。本検定で学ぶ“超高齢社会に必要な正しい知識”は、日頃のお客様への提案に必ず役立ちます。



代表理事 満田将太様

高齢者の住まいや社会保障の情報は、高齢者だけでなくその家族にとっても大変貴重なものとなっています。アドバイザーとしてご活動頂き、お客様との信頼関係の構築、新しいマーケットの開拓、そして地域社会への貢献等にお役立てください。

data	
受験資格	特になし
受講費用	受験料7,000円(消費税込)、 直前講習8,000円(消費税込)、 認定登録料2,000円(消費税込)
試験月	毎年3月、9月(この他に法人向け団体受験可)
その他	3年更新/更新料6,000円(消費税込)

●管理団体 一般社団法人 高齢者住まいアドバイザー協会 HP <http://ksa-kentei.com/> ☎03-6317-4745

耐震事業
現地研修会
大阪
9/8(金)



* 住宅やアパートのリフォームを手掛ける中で、耐震性の確認は最も大切な事だと思います。実際の家を確認しながら耐震診断や補強設計を行い、勉強になりました。この技術を役立てたいと思います。

株式会社ビサイド
瀬戸浦隆博様



木耐協
インスペクション
説明会
仙台
9/22(金)

* インスペクションは、既存住宅を安心して売買するために欠かせない技術・項目だと思います。とくに建築業と宅建業免許を持つ弊社にとっては大きなアドバンテージになるため、説明会の内容は大変参考になりました。

株式会社秋田ホーム
嶋内善道様

木耐協イベント
参加者
生の声!

* ストック住宅や国策の方向性に対応した具体的な提案があり、目からウロコの説明会でした。インスペクションをリフォーム受注の「入り口」として、今後の営業活動に生かしていきたいと思えます。

伊藤建設株式会社
伊藤政一様

* 9月から耐震の担当として、取り組み始めました。何度か耐震診断にも同行しましたが、今回の研修会でより細かいところを確認できました。次回の診断から学んだことを実践していきます。

門田建設株式会社
門田勝吾様



Book

『インフェルノ ヴィジュアル愛蔵版』

今号の理事長オススメはこの一冊!



ダン・ブラウンと言えば「ダ・ヴィンチ・コード」・「天使と悪魔」等、バチカンやイタリアが舞台の現代推理小説ですが、中世ヨーロッパの歴史も一緒に学べるお得で楽しい作家です。いつもまずは本を読み、その後映画を観ます。本を読んでいる段階では、そのキーとなる絵画や建物の「写真」は掲載に限りがあり、想像の域を出ないため、ネットで調べたりします。そして、映画を観て答え合わせをしますが、本の長編を2時間程に纏めているため、スピードや展開が速過ぎて追いつきません。そのため以前から、「本にもっと多くの写真が載っていれば良く理解出来るのに...」と思っていました。しかし、そう思っていたのは私だけではなかったのです。この本は、200点を

超えるカラー図版(絵と写真)を物語と同時に掲載していて、今までの欲求不満は一気に解消されました!
本の内容は、歪んだ精神構造を持つ天才科学者が自殺前に仕掛けた時限装置を、宗教家徴学者・ラングドン教授が食い止めるよう活躍する物語です。膨張する世界人口を半減させる「黒死病」の蔓延を防ぐべく、ダンテの『神曲』(八地獄編)を巡る謎を追い、フィレンツェ・ベネツィア・イスタンブールと飛び回ります。本を読みながら、それぞれの街に在る歴史的建造物や美術品を、解説を交えながら観つ、物語も展開するといふダン・ブラウンの真骨頂「推理小説を楽しむながらヨーロッパ旅行をしていく気分になる」という素晴らしい本です。



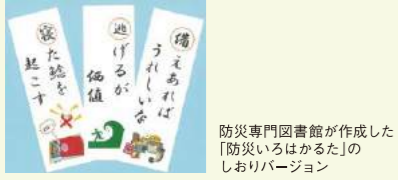
推理小説を楽しみながら
中世ヨーロッパ旅行気分

61冊目
『インフェルノ ヴィジュアル愛蔵版』
著者/ダン・ブラウン
発行/角川書店
価格/4,800円(税別)

4800円(税別)という値段と1kgを超える重さがネックですが、私が理想としていた本を出版してくれた角川書店に拍手。この重くて分厚い「愛蔵版」を手にも、皆さんも自宅でヨーロッパ旅行をしませんか?

事務局通信

●編集後記●
先日、木耐協事務局近くにある防災専門図書館に初めて訪問しました。この日は、水害の企画展として洪水ハザードマップや70年前の台風による川の決壊写真などが展示されていました。敷居が高いのかと思っていましたが、誰もが災害・防災に興味をもってもらえるような工夫がされていて、調べ物の際に再訪したいと思いました。(渥美)



📌 定例勉強会を11月に東京・大阪で開催します
定例勉強会を11/7(水)大阪、11/10(金)東京で開催します。「これからのリフォーム事業を展望する」というテーマで、耐震リフォーム等の最新事情・提案手法をお伝えします。
また、研修会後には懇親会を予定しております。定例勉強会が初めての組合員様も大歓迎です。詳細は、同封のご案内をご確認ください。お申し込みをお待ちしています。

📌 全国大会 第20回記念大会を開催します
木耐協は、お陰様で来年設立20周年を迎えます。毎年1月に開催している「木耐協 全国大会」も20回の節目を迎えることになりました。来年の全国大会は、記念大会として式典・記念講演を行います。全国の組合員様との情報交換の機会でもありますのでぜひご参加ください。

日時：2018年1月18日(水) 13:00～(賀詞交歓会18:00～)
会場：TKPガーデンシティ品川/東京都港区高輪3-13-3
※例年と会場が違いますのでご注意ください。

発行●国土交通大臣認可法人 日本木造住宅耐震補強事業者協同組合
発行人●小野秀男 編集●鈴木淳一、伊藤健三、渥美寿子
所 在●東京都千代田区麹町2-12-1グランクス麹町7F tel 03・6261・2040 fax 03・6261・2041

	開催日	エリア	イベント名	時間	会場
11月	7(火)	大阪	定例勉強会	13:30~17:00	CIVI研修センター新大阪東
	10(金)	大阪	耐震事業現地研修会	10:00~17:00	木耐協大阪研修所
		東京	定例勉強会	13:30~17:00	貸会議室プラザ八重洲北口
	14(火)	川口	耐震事業現地研修会	10:00~17:00	木耐協埼玉研修所
	21(火)	大阪	耐震技術認定者講習会	10:00~17:40	新大阪丸ビル別館
12月	28(火)	東京	耐震技術認定者講習会	10:00~17:40	損保会館
	5(火)	東京	リフォーム基本研修会	10:00~12:00	木耐協半蔵門事務所
		東京	導入研修会	13:00~16:30	木耐協半蔵門事務所
	6(水)	東京	倫理向上委員会	15:00~17:00	木耐協半蔵門事務所
		東京	技術向上委員会	13:30~16:30	木耐協半蔵門事務所
	7(木)	大阪	リフォーム基本研修会	10:00~12:00	NLCセントラルビル
		大阪	導入研修会	13:00~16:30	NLCセントラルビル
	8(金)	東京	理事会	13:30~17:00	木耐協半蔵門事務所
12(火)	東京	耐震診断・補強設計研修会	13:00~17:00	木耐協半蔵門事務所	
	14(木)	大阪	耐震診断・補強設計研修会	13:00~17:00	NLCセントラルビル
12.29(金)~2018.1.4(木) 事務局冬季休業					
2018年1月	18(水)	東京	全国大会 第20回記念大会	13:00~18:00	TKPガーデンシティ品川
		東京	全国大会 賀詞交歓会	18:00~20:00	TKPガーデンシティ品川

※諸般の事情により、イベントは中止となる場合がございますので、予めご了承ください。※お申込み多数の場合、やむを得ず参加をお断りする場合がございます。お早めにお申込みください。※各イベントの概要や詳細については、お気軽に木耐協事務局へお問い合わせください。



◀▼イベントの様子



▼写真左から、高月社長、事務局片山、田原様、高月社長の奥様



▲新築の施工例

組合員さん
～事務局員がおじゃまします～
こんにちは!

株式会社 高月工務店様

(山口県熊毛郡)

高月工務店は高月社長のお父様が1975年に創業されました。山口県熊毛郡を拠点に、新築は山口県東部(岩国市)・周南市まで、リフォームは半径10キロ圏内を活動エリアとしてご活動されています。



▲毎月配布されている「かわら版」

無垢材をふんだんに使用した新築では、基礎から木工事に至るまで、自社大工による責任施工で、瑕疵保険検査員からも褒められることがあるそうです。現状に慢心せず社内研修も定期的に行い、技術力向上に力を入れています。

熊本地震で強まった 地域防災への思い

平成28年4月発生した熊本地震で高月社長は応急危険度判定に携わりました。その経験を通じて、今まで以上に耐震と防災に対して力を入れる決心をされたそうです。そこで、これまでの耐震という地震防災の枠組みを超えた、木耐協の新プロジェクト「地域防災ステーション」を導入していただきました。

地元密着で活動するにあたりお客様に喜んでいただくだけでなく、お客様を守るといふ会社の理念にも共通する部分でした。

感謝祭で実感した 防災意識の高まり

年に1回開催されている感謝祭には、OB客や地元の方々が

多く来場されます。地元の木でモノづくりの楽しさを体験する木工教室やカンナ削り体験など、木と触れ合う機会を作りながら木の良さを体感する場を設けています。

今年では会場内に「地域防災ステーション」の防災グッズを展示されました。一般の方が普段あまり目に触れない「災害ハザードマップ(水害、土砂災害、地震災害)」や避難所の掲示や災害用非常用電池、大型のジャッキアップやボルトカッター、浄水器など多くの来場者が手に取って興味深くご覧になっていたそうです。

防災への関心の高さを改めて感じた高月社長は「これからも本気で地域防災に取り組んでいきたい」と今後の意気込みを語っていただきました。

奥様が書くブログは、日常の様々な出来事が織り交ざり、楽しく拝見しております。そこから感じるのは真面目で真摯な姿勢と社員さんをととても大切にされている事でした。これまで以上にお客様に安心して喜んでいただく為に精一杯サポートいたします!(事務局員/片山 秀樹)

